

登録No. S-024  
 登録名 Gemcitabine療法  
 催吐性リスク 軽度  
 適応疾患 ①膵癌、胆道癌 ②乳癌  
 投与スケジュール

	薬剤	投与量	最大投与量	投与日	投与経路	投与時間	備考
Rp.1	デキサメタゾン 生食	6.6mg/body 50mL/body		①d1、8、15 ②d1、8	d.i.v.	30min	
Rp.2	ゲムシタピン 5%ブドウ糖液	①1000mg/m <sup>2</sup> ②1250mg/m <sup>2</sup> 100mL/body		①d1、8、15 ②d1、8	d.i.v.	30min	60分以上かけてd.i.v.すると副作用増強のおそれあり

1クールの間 ①4週間 ②3週間  
 その他（副作用・PS規定等）

週1回3投1休  
 ゲムシタピンを60分以上かけて点滴すると副作用増強の可能性あり。  
 副作用：骨髄抑制、悪心・嘔吐、間質性肺炎  
 放射線療法との併用は注意